

企画提案書審査表

提案者名

審査委員氏名

審査項目	項目	細項目	審査の視点及び採点方法	配点
1	提供するサービスのシステム		<ul style="list-style-type: none"> <li>市職員及び民間事業者が操作しやすいシステムか。</li> <li>電子署名法等の要件に該当するシステムか。</li> </ul>	/
		① システム全般の説明（操作性、業務効率化の観点を含め実際の操作方法を記載）	<ul style="list-style-type: none"> <li>市及び民間事業者の効率化が見込まれ、操作しやすいシステムか。</li> </ul>	30
		② アカウントに関する事項（権限設定、アカウント登録制限等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>アカウント登録の方法がわかりやすい又は適切か。</li> </ul>	
		③ データ管理に関する事項（組織・複数部署管理、検索機能等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>部署ごとに契約書を管理できるか、検索機能は使いやすいか。</li> </ul>	
		④ 適法性（電子署名法及び建設業法の要件への該当性）の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子署名法及び建設業法の要件に該当 グリーゾーン解消制度対応済み 5点 グリーゾーン解消制度対応未済であるが適法 2点 適法と認められない。 0点（失格）</li> </ul>	
		⑤ 指定の期日又はシステム運用期間終了後の契約書データ返却方法等（クラウド上に保管されている契約書データの返却方法、電子署名の有効期間及び当該期間内のデータ参照方法等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>円滑な契約書データの返却が見込めるか。</li> <li>電子署名の有効期間が確保されているか、期間内のデータ参照方法が確実となっているか。</li> </ul>	
⑥ その他システムの特徴など	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕様のない有用な独自提案、他システム提供事業者と比較しての優位性</li> </ul>			
2	セキュリティ対応策		<ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティ対応等の措置は十分か。</li> </ul>	/
		セキュリティ対応等（基準の認証・登録状況、クラウド上におけるセキュリティ対策、情報漏洩や不法侵入への対策）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ISMAPクラウドサービスへの登録 5点</li> <li>ISMAPクラウドサービスへの登録以外の認証等の取得 5点</li> <li>認証等なし 0点（失格）</li> </ul>	10

審査項目	項目	細項目	審査の視点及び採点方法	得点
3	業務実施体制		<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムを導入し、円滑に利用できるスケジュールか。</li> <li>・障害等の発生時に迅速に対応でき、操作等の問合せにも適宜対応できる体制となっているか。</li> </ul>	/
		① 委託期間全体のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容が確実に実施できるスケジュールか。</li> <li>・令和6年10月からサービスを円滑に利用できるスケジュールか。</li> </ul>	30
		②システム導入支援の内容（スケジュール、マニュアル等の作成、サービス利用のために必要な例規等改正に関する説明、民間事業者向け説明会等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市職員がサービスの利用に必要な技術・知識を習得するために適切な支援を行うことができるか。</li> </ul> <p>(1) 利用しやすい有効なマニュアル等を作成 5点            マニュアル等を作成する 3点            マニュアル等を作成しない 0点（失格）</p> <p>(2) 運用開始時と同等環境の整備・サービス利用のために必要なデータ準備（例規等改正に係るもの）に関する説明の時期・方法            ・適切 5点                      ・標準的 3点</p> <p>(3) 説明会の時期・内容が優れている。 5点            説明会の時期・内容が標準的 3点            説明会の開催に無、記載無 0点（失格）</p>	
		③運用方法（内部運用ルールの策定、利用者の権限設定やデータのバックアップ等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ごとの権限設定やデータのバックアップなど適切に運用することができるか。</li> </ul>	
		④保守・サポート体制（障害発生時や操作等の問合せへの対応等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害等の発生時に迅速に対応でき、操作等の問合せにも適宜対応できる体制となっているか。</li> </ul>	

審査項目	項目	細項目	審査の視点及び採点方法	得点
4	実績		・導入実績から信頼性が高く、円滑な導入と運用が見込めるか。	
		国又は地方公共団体及び新潟県内自治体へのサービス導入実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県・政令市レベル・新潟県内自治体の導入実績有 7点</li> <li>・政令市以外の市町村、民間企業のみ導入実績有 3点</li> <li>・導入実績無 0点</li> </ul>	10
5	経費		・適切な額が計上され、その内訳の記載があるか。	
		システム提供に要する経費とその内訳（システム導入に係る経費（説明会、マニュアル作成等）、利用料金、その他必要な経費等）	見積総額の合計 <ul style="list-style-type: none"> <li>・見積限度額(2,706,000円(税込))の80%(2,164,800円(税込))未満 5点</li> <li>・見積限度額の90%以上(2,435,400円(税込))～見積限度額(2,706,000円(税込)) 3点</li> <li>・見積限度額超 0点（失格）</li> </ul>	5
6	その他			
		（独自提案等） 競合他者との差別化、優位性等、提案者としてのアピールポイント等を提案すること。	・上記1～5以外にアピールする点はあるか。	15
				100